

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2015年12月号

第4回定例大分市議会

(11月30日～12月14日)

12月4日から市議会・一般質問が始まりました。私は初日の一番に質問にたちました。質問要旨を紹介します。

伊方原発再稼働中止を

福岡議員—避難体制がなく住民の安全が守れない伊方原発の再稼働は断念するよう、国・愛媛県、四国電力に、強く要請すること。



総務部長—再稼働断念の要請は考えていない。再稼働の可否の判断するに至るまで、国民への説明責任を果たし、安全確保に努めていただきたい。

建物の安全確保への検査・報告を

福岡議員—(くい)打ち工事のデータ偽装は、市内のマンション建設が予定されている周辺住民からも不安の声が寄せられている。建物の安全性確保への対応は。

都市計画部長—建築基準法の主旨を踏まえ、適正で厳正な審査を実施する。また設計者、工事管理者に対し、適切な工事監理の徹底を周知・指導する。

労働者の雇用を守れ

福岡議員—東芝大分工場の事業の一部譲渡・事業撤退の報道に、関係者からは「ソニーに移籍しても、そこでまたリストラにあうのではないかと心配している」「子会社へ転籍すれば、給与がカットされるのではないか。」などの不安の声が寄せられている。東芝のリストラ計画について、大分市の対応は。



商工農政部長—必要に応じ、ハローワークや県と連携し、従業員等に対する支援体制を強化していく。

精神障がい者の交通費助成を

福岡議員—国土交通大臣が定める一般乗合旅客自動車運送事業標準運送約款が平成24年に改正され、精神障がい者に対する割引が明記されたが、大分市ではいまだ実施されていない。精神障がい者への交通費助成を、路線バス事業者に対し、強く働きかけること。

福祉保健部長—全国市長会や県を通じ、関係機関に要請をつづけていく。

敬老の日週間、入浴サービスの拡充を

福岡議員—本市の敬老の日週間には、浴場では入浴無料・割引のサービスが各施設のご厚意でおこなわれている。せめてもう1日、入浴無料券・半額割引券の配布を行政の支援で実施を。

福祉保健部長—市民からの要望があること、高齢者が入浴優待券を楽しみにしていることを各施設に伝え、市からも願います。

雇用、介護・国保、生保、教育などで 大分県と協議—県生健会

11月27日、大分県土地改良会館には、別府、豊後高田、宇佐、臼杵などからも、役員・会員が参加しました。

参加者からは、○国保税の引き上げが懸念される「国保の都道府県単位化」は中止すること。○就学援助基準の引き上げ・クラブ活動費などの全額支給を。



(司会進行する福岡)

○生保診療依頼書は国保証と同等のサイズにすること。
○教職員の増員を。住宅営繕のすみやかな対応を。

など、要求が次々にだされました。私は、協議の司会進行をおこないました。

各種行事、生活相談、宣伝も



(大分市植樹祭でチュリップの球根の植え付けをする福岡)
—岡原地区にて—

○事業所の立ち退き請求、○生活保護通院移送費の支給・生命保険金の返還請求、○離婚女性家族の住宅確保、○遺族年金・交通事故補償など、などの相談に対応しました。

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

